

◆タカトリの60年の歩みが、「奈良新聞」に掲載されました！

創業から60年、会社設立から55年を迎えた株式会社タカトリ。パンスト製造機を開発してシェアを独占した後、液晶・半導体製造機械メーカーとして世界に躍進し、産業界に貢献し続けています。

その原動力として、高鳥王昌会長の「モノづくり」にこだわる執念と、創造と開拓の創業精神で突き進む不屈の技術者魂が挙げられ、記事内では、タカトリのこれまでの歩みを振り返るとともに、未来への展望が語られていました。

BSOでは、高鳥王昌会長の「モノづくり」のスピリットが凝縮された「王昌のモノづくり」(B5版フルカラー64ページ)を出版・販売しております。詳しくはお問い合わせください。



◆7月度霧研合同視察会で、大阪ステーションシティを見学します

7月度の「鹿児島・大阪霧研 合同視察会」では、「大阪ステーションシティ」として今年5月に新しく生まれ変わった大阪駅を見学します。「大阪梅田・JR大阪駅未来型社会づくりの探検」と題し、「何が社会づくりのテーマと感じるか」「どこにどのような特徴があるか」「未来に向かって何を感じたか」の相互報告を行います。



日時：7月15日(金)15時～16日(土)11時

◆ベトナム研修生・技術者派遣に、多くの相談が！

ベトナム航空のグループ会社とBSOが協働で行う「日本語を勉強したベトナム人財」の斡旋・派遣活動に、多くの問い合わせや相談を頂いております。企業の国際化へ向けて人財をお探しの方は、ぜひお気軽にご相談・お問い合わせください。

お問い合わせ：(株)BSO インターナショナル・ビジネスマッチング・プロデュース部まで

◆商談は、営業活動の5分の1

商談の直接的な話は、アタックする時間の5分の1を使い、残り5分の4は、成果の出せる営業のための活動を行います。この5分の4の活動は、情報交換であり、素晴らしい未来づくりに寄与していることを相互賞賛する機会であり、信頼関係を築くための協働作業の時間です。単なる売った買ったの話をする営業は、過去のものになってきました。

◆現在の原発問題は、科学技術についての問題

科学は真理の追究であり、技術は科学を使う意志です。原発不信の問題は、科学を使う意志の方に問題があったことを意味しているにも拘らず、技術そのものに問題があるような話になっています。このような捉え方が一般化すると、技術に対しての不信となり、技術が悪くなる危険性があります。科学技術が発展すればするほど、技術を使う人や社会は、その使い方が健全でなければならないし、科学技術を理解するレベルを高めなければならないでしょう。

◆続・仕事辞典の内容をホームページで無料公開中！

「身につけておくべき産業人の常識」「コミュニケーションの達人になる」など、前作の仕事辞典をさらに掘り下げた「続・仕事辞典」。ホームページ内で無料公開中です。ぜひご覧ください。

詳しい記事やその他の情報は、BSOのホームページ <http://www.bso.co.jp> へ

情報てんこもりは、弊社の協働活動(受託事業・企画事業・出版事業)のタイムリーな情報をいち早く多くの方々に知っていただく為に発信しております。(お問い合わせはshienkikaku@bso.co.jpまで)